



図書館通信 2025年 10月号

船浦中学校 図書館 No.28

10月1日に読書月間オープニング集会が開かれ、月間中の取り組みが紹介されました。昨年に引き続き、読みぐすり・先生のおすすめ本・抽選会などを行います。そして今年は国語の授業と連携して、初の試み「ブックトーク」学年ごとにグループに分かれてテーマに沿った本を紹介)を行いました。また月間中最も多く本を読んだ人には月間多読賞、更に今年は校長先生特別賞もあります。どんな賞かは内緒。エンディング集会をお楽しみに!

おすすめの本

10月は仲本英基先生におすすめの本をひねり出してもらいました。

『心を整える。』(長谷部誠) 783円

「心は鍛えるものではなく、整えるもの」

勝利のために試合に臨む心構え、やる気の出し方など史上最強の主将と呼ばれた長谷部が語るメンタルと統率力。いろんな局面で参考になります。



タイムスリップ 歴史ニュース

1886年10月28日

自由の女神の除幕式が行われる

自由の女神はアメリカ独立100周年(1876年)を祝して、フランスからアメリカに寄贈されました。製作資金集めが難航し、当時のフィラデルフィア万博やパリ万博に腕や頭部を出展し、見物料でお金を集めたそうです。



完成後は船で輸送され、当初の予定より10年後に、ニューヨークで除幕式が行われました。銅製のため、完成時は茶色でしたが、現在は緑青に覆われて緑色になっています。

©少年写真新聞社2025

10月の読書目標

感動した本の紹介をしよう

朝鮮籍から韓国籍に変えて日本の高校に通った

ゾンビシリーズにゾンビは出てこない。ホラーではなく、真正銘の青春小説

『奥様は、取り扱い注意』『BORDER』などテレビドラマの脚本もたくさん書いている



13年ぶりの小説『友が、消えた』は現時点での僕のベストです!

10月生まれの金城一紀さん

1968年10月、埼玉県川口市生まれの小説家・脚本家。半自伝小説『GO』で直木賞を受賞。翌年『GO』は映画化され、国内の映画賞を総なめにした。その後も、多くの作品が漫画化・映像化されており、『SP 警視庁警備部警護課第四係』などでは自ら書き下ろしの脚本を手がけている。



おすすめの「ゾンビシリーズ」

うらへ⇒

“人と本、本と本をつなぐブックトーク” “ブックトークはエンタメです”

ブックトークとは、テーマを決めて集めた多様なジャンルの本を紹介することです。

ブックトークの目的は、本のおもしろさを伝える・その本を読みたいという気持ちを起させることです。

1年と3年の代表がブックトークをしてくれました

本と本とのつながりを見つけよう
本の魅力や良さを伝えよう！

読書月間 OP 集会

全校で読書月間を
楽しみましょう！

ブックトーク



気になった本は
読んでみてください



「へいわとせんそう」(谷川俊太郎)
「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」
「//After」 「あの星が降る丘で、君とまた出
会いたい。」(汐見夏衛)
「カラフル」(森絵都)
「図書室のはこぶね」(名取佐和子)

テーマは「死」

りゅうひ ゆい な りゅうと
琉姫さん・結奈さん・龍研さん



テーマは「ミステリー」

みなと りん
湊さん・凜さん



「変な絵」(雨穴)
「かくされた意味に気がつ
けるか? 3分間ミステリー」
(緑川聖司・黒史郎)

